

一般社団法人至誠会「学会長助成」規則

第1条 一般社団法人至誠会「学会長助成」は、至誠会正会員で教授職にある者が、学会等を主催する場合への支援を目的とし、当法人の資金をもって行う。

第2条 申請資格者は、次に掲げる各号の条件を満たす者とする。

- (1) 至誠会正会員で、申請の日が属する事業年度（毎年4月1日～翌年3月31日）までの至誠会年会費を完納している者
- (2) 女子医大教授職または学外で活躍している他大教授及び国公立病院診療部長以上である者。
- (3) 前各号の規定に関わらず、本助成金への応募は各事業年度1回に限り、また既に本賞の授与を受けた者は申請資格を有しない。

第3条 学会長助成の助成対象は、次のとおりとする。

- (1) 日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けている団体において、全国レベルの学会を主催する場合
- (2) 日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けている団体において、都道府県レベルの学会を主催する場合
- (3) 日本学術会議協力学術研究団体以外の団体で、第1号・第2号に準じる規模の学会を主催する場合

※申請者が主催する学会が前項の定めには該当しない場合、業務執行理事会において検討し、理事会の承認を得るものとする。

第4条 助成金の授与額は、次のとおりとする。

- (1) 第3条1号の場合 原則 50万円
- (2) 第3条2号の場合 原則 20万円（2名まで）
- (3) 第3条3号の場合 原則 20万円（2名まで）

※前条2項に該当する場合の助成金の授与額は、業務執行理事会において検討し、理事会の承認を得るものとする。

第5条 助成金の申請にあたっては、申請者が主催する学会の開催日までに、次に掲げる書類を本会に提出する。

- (1) 申請書
- (2) 主催する会の概要がわかるチラシ、プログラム等
- (3) 収支予算書

第6条 申請受付期間は、毎年2月1日から3月末日までとする。

第7条 選考委員会、結果通知、助成金授与は次のとおりとする。

- (1) 選考委員会は、毎年4月に開催する。
- (2) 選考委員会は、申請書を審議の上、助成金の被授与者を決定し、理事会に報告する。
- (3) 被授与者への結果の通知は、選考委員会開催後7日以内に行うものとする。
- (4) 助成金の授与は、6月末日までに行うものとする。

第8条 被授与者は、次に掲げる義務を負う。

- (1) 被授与者は、授与式に必ず出席（WEB開催の場合は、当日傍聴）しなければならない。
欠席する場合は事前に、代理人が出席（WEB開催の場合は、当日傍聴）する旨を本会に報告する。
当日、本人もしくは代理人が欠席した場合、助成金授与を辞退したものとみなす。
- (2) 被授与者は、当該学会の終了2ヵ月以内に次に掲げる書類を本会に提出しなければならない。
 - ①学会抄録
 - ②学会写真
 - ③学会チラシ
 - ④学会プログラム
- (3) 被授与者は学会抄録及び学会写真を、機関誌『女醫界』に掲載することを承諾する。

第9条 次のいずれかに該当する時は、給付した助成金の返還を求めることがある。

- (1) 偽りその他不正な手続きにより助成金の給付を受けたことが判明したとき
- (2) 助成金をその目的以外に使用したとき
- (3) 第8条に定める被授与者の義務を怠ったとき
- (4) その他、本助成金の被授与者として妥当ではないと本会が判断する事実があったとき

第10条 この規則の改廃は、業務執行理事会において決議し、理事会の決議をもって行う。

平成29年12月28日 定例理事会承認
令和3年7月29日 定例理事会 改定・承認
令和4年5月26日 定例理事会 改定・承認
令和6年12月26日 定例理事会 改定・承認